

# ブルガダ症候群

## 2. ブルガダ型心電図

以下の心電図波形タイプ2、3をブルガダ型心電図という。つまり、すべてのサドルバック型と、J点が1 mm未満のコーブド型の心電図を指す。

大部分の人は治療を要しないが、そのうち0.2~4%が心室細動を発症する。

ブルガダ症候群を疑った場合は、 $V_1 \sim V_3$ 誘導を通常の第4肋間以外に、第3または第2肋間で記録してみることが望ましい。

- ① タイプ1の波形 = ブルガダ症候群 (0.1~0.3%)  
J点が2 mm以上でT波が陰性のコーブド型波形。
  
- ② タイプ2 = ブルガダ型心電図  
サドルバック型を呈し、STが1 mm以上の上昇を示すもの。
  
- ③ タイプ3 = ブルガダ型心電図  
コーブド型あるいはサドルバック型を呈し、ST上昇が1 mm未満のもの。